

様式例 7

役員及び社員（評議員）の名簿

(平成 年 月 日現在)

	役 職 名	氏 名	生年月日	住 所	職 業	拠出(寄附)額	続 柄
役員名	理 事 長	〇〇 〇〇	S40.5.28	〇〇市〇〇区〇〇〇〇〇〇〇〇〇	当診療所の管理者		本 人
	理 事	〇〇 〇〇	S41.3.3	同 上	当診療所の看護師		妻
	〃	〇〇 〇〇	S35.10.28	〇〇市〇〇区〇〇〇〇〇〇〇〇〇	当診療所の事務長		従業者
	監 事	〇〇 〇〇	S32.1.2	〇〇市〇〇区〇〇〇〇〇〇〇〇〇	税理士(〇〇税理士事務所)		知 人
	計	4名					
社員名		〇〇 〇〇	S40.5.28	〇〇市〇〇区〇〇〇〇〇〇〇〇〇	当診療所の管理者	1,300,000 円	本 人
		〇〇 〇〇	S41.3.3	同 上	当診療所の看護師	100,000 円	妻
		〇〇 〇〇	S35.10.28	〇〇市〇〇区〇〇〇〇〇〇〇〇〇	当診療所の事務長	100,000 円	従業者
	計	3名				1,500,000 円	

(作成上の注意)

- 役員、社員の全員を記入すること。
- 財団である医療法人については、社員名欄を評議員に変えて記載すること。
- 職業は具体的に記載すること。
〈例〉当診療所の管理者、当診療所の看護師、他病院医師、大学病院医師、医学生等
- 拠出（寄附）額は、純資産額を記載すること。
- 続柄は、理事長（本人）との続柄を記載すること。
- この様式は、法人設立後、常時更新の上、備え付けておくことになるので、法人設立の登記後は別途作成の上保管すること。